

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 9月 3日

鹿児島市長 殿



提出者

住 所 鹿児島市東坂元二丁目61番38号

氏 名 市成建設株式会社

代表取締役 小濱 佳久

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 099-263-6801 担当 立石

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業所の名称	市成建設株式会社
事業場の所在地	鹿児島市東坂元二丁目61番38号
事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業 小分類：一般土木建築工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

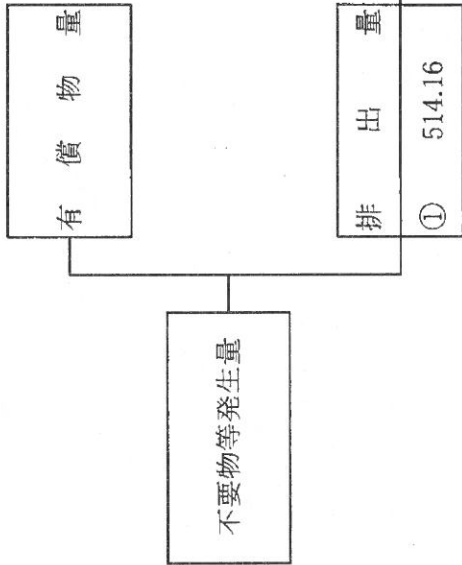
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2695.27 t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類)

単位:トン



項目	実績値
①排出量	514.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	514.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	514.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧
------------------	---

自ら直接埋立処分した量	③
-------------	---

自ら中間処理した後の残さ量	⑥
---------------	---

自ら中間処理により減量した量	⑦
----------------	---

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
----------------------------	---

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩
---------------------	---

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
	514.16

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
	0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭
	0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪
	0

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画実施状況報告書 廃棄物の種類が2品目以外ある場合この表を使用してください
 (お願い: 廃棄物の種類が1品目の場合でも、集計が便利になりますのでなるべくこの表にも記載してください)

数字(t)	項目	がれき類	木くず	廃プラスチック類	金属	ガラコン(※)	紙くず	汚泥	建設混合廃棄物(※)	廃油	繊維	合計	数字(t)	
													別添内訳書	実施値
①	排出量	251.13	212.34	13.19	15.47	21.62					0.41	514.16	514	
②	自ら直接再生利用した量											0	0	
③	自ら直接埋立処分した量											0	0	
④	自ら中間処理した量											0	0	
⑤	④のうち熱回収を行った量(内訳)											0	0	
⑥	自ら中間処理した後の残さ量											0	0	
⑦	④-⑥自ら中間処理により減量した量											0	0	
⑧	自ら中間処理後再生利用した量											0	0	
⑨	自ら中間処理後、自ら埋立処分した量											0	0	
⑩	直接及びび自ら中間処理した後の処理委託量	251.13	212.34	13.19	15.47	21.62					0.41	514.16	514	
⑪	⑩のうち、優良認定処理業者への処理委託量											0	0	
⑫	⑩のうち、再生利用業者への処理委託量											0	0	
⑬	⑩のうち、熱回収認定処理業者への処理委託量											0	0	
⑭	⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への委託量											0	0	
参考1	⑩のうち、焼却施設への処理委託量(⑩の内訳)											0	0	
参考2	⑩のうち、焼却以外の中間処理施設への処理委託量(⑩の内訳)											0	0	
参考3	⑩のうち、埋立処分業者への処理委託量(⑩の内訳)					0.05					0.06	0.11	0	

※ガラコン=ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードもガラコンで記入してください)

※建設系の廃棄物で、品目ごとの仕分けが不可能な場合は、建設混合廃棄物として記入してください。

◆参考1~3は、どのような業者に委託されているかを問うものです。(⑩処理業者への委託量=参考1+参考2+参考3)

◆mは、トンに換算し記入してください (換算数は、市ホームページ中、産業廃棄物管理票交付等状況報告書の欄に掲載されています。)

別添内訳書

項目	数字(t)
①排出量	514
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分を行った量	0
⑩全処理委託量	514
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生処理業者への処理委託量	514
⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0
熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0

↑
自動計算 データーの場合
入力不要

